

2003年へ向けて

年間70単位時間を削減

「中間まとめ」を発表

教育課程審議会

教育課程審議会(三浦末門会長)は、十一月十七日新たな教育課程についての「中間まとめ」を発表した。各学校(幼、小、中、高)とも年間の総授業数を七十単位時間(週当たり二単位時間)削減、教育内容を基礎基本に厳選し教科構成は現行を継続する。

新たな教育課題とされる国際理解、外国語会話等は「総合的な学習」に位置付け週二単位時間を新設する。特別活動の学校行事については、自然体験、異年齢集団の活動や高齢者との触れ合い、ボランティア活動等体験的な活動を重視する。

また、このため地域や学校の実態に応じて取り上げる活動について重点化したり、行事間の関連を図った活動を行ったりするなど工夫を一層推進することが報告されている。

清水の舞台から京都の街を見下ろす
(名古屋市立千音寺小学校 2面に作文)



修学旅行新聞

発行所 財団法人 全国修学旅行研究協会
 発行人 前田 寛
 〒101 東京都千代田区千代田1-17-1(NK第一ビル) ☎03(5259)0631
 振替 00160-7-36337

財団法人全国修学旅行研究協会(全修協)は、日本の教育の振興に寄与することを目的とし、教育を熱愛し子供たちの幸福を希求する人々の支持を得て、修学旅行の改善向上を目指して、全国的規模で活動する文部省許可の教育研究財団である。

財団法人40周年 記念式典を挙行

—11月6日—



式典には関係者多数が出席

財団法人全国修学旅行研究協会(鈴木理事長)は、代教育の歴史のなかで、総合的な学習活動の一つとして十一月六日東京のランドヒル市ヶ谷において財団法人40周年の記念式典を行った。

鈴木理事長は、式辞のなかで「修学旅行は我が国近代教育の歴史のなかで、総合的な学習活動の一つとして重要な役割を果たし、発展してきた。財団の四十年も修学旅行の基本三条件、即ち教育性の充実、安全性

主張

財団法人40周年を迎えて

理事長代行 前田 寛
 専務理事

全修協は、去る十一月八日、昭和三十三年に文部大臣許可による財団法人として発足してから満四十周年を迎えた。すなわち昭和三十年六月、修学旅行の改善向上をめざす運動組織として設立されたから四十二年の歴史を刻んだことになる。

これまでの運動の軌跡を振り返って、修学旅行全員の参加の基で、全修協の存続する限りの継承本原則確立、修学旅行費用国庫補

る。そしてそれは新しい時代に即応できる内容のものとして、常に改善が加えられていく必要がある。

四十余年の伝統の上に培われた成果を維持発展させていくとともに、新世紀の到来に向けての改革が求められているという点である。

その意味で、平成八年度に実施した「役員会の構成・機能の刷新」「事務局機能の一部刷新」と職員勤務条件の改善は、全修協四十年の歴史にかつてない改革であったといえる。

更に財団法人40周年を次なる改革への好機として、「修学旅行業務の統轄を主目的とする地区担当理事の新設」「教職員研修旅行の全国集約方式から地域分散方式への移行」「地方事務局の増設」「教職員研修旅行拡充専門組織としての支部の位置付けの明確化」「本部事務局の刷新強化」などを骨子とする平成十年度以降における改革と取り組んでいく所存である。

まさに今こそ新生全修協への脱皮の好機と考える。文部省始め関係各位の一層のご支援をお願いする次第である。

修学旅行研究に期待

文部大臣 町村 信孝

財団法人全国修学旅行研究協会の創立四十周年記念式典が開催されるに当たり、一言お祝い申し上げます。

貴協会におかれては、これまで修学旅行の改善向上のため、幅広い観点から調査研究に取り組んでこられました。これまでの御尽力にこの機会を借りて敬意を表するものであります。

修学旅行は、平素と異なる生活環境にあつて見聞を広め、自然や文化などに親しみ、集団生活の在り方や公衆道徳などについて望ま

の確保、経済性の適正化を基本目標とし、全員参加のための活動、学校現場と直結した実践的研究調査活動、文化厚生事業としての教職員研修旅行の実施など、幅広く活動を展開し、その業績は極めて大きい」と強調した。

続いて経過報告を前田理事長代行・専務理事が行った。祝賀会では、来賓の渡部

予定される中で、学校の教育活動全体の在り方について検討が行われており、その中で修学旅行についてもその在り方について検討が求められていると考

風紋

師走、年末は何かと忙しい。物事が手短かに進めば幸いだ。以前この欄で丸岡城の「一筆啓上」で始まる短い手紙を紹介した。旅行も安・近・短の時代、今回はカナナ二以内の短い旅行に絞って紹介しよう。

このような状況の中、貴協会が創立四十周年を迎えられたのを機に、更に修学旅行に関する調査研究を充実に実施されることを期待するものであります。

おわりに、本式典のご盛會を心からお祝いし、私の心をおこたいます。

修学旅行総覧

好評発売中!!

財団法人全国修学旅行研究協会は、財団許可40周年を記念して「修学旅行総覧」改訂版を刊行した。修学旅行の研究・計画・実践の専門書としてご活用を。

▽平成9年11月1日刊行
 B5判/本文270ページ
 頒布価格3,500円 (税込、送料別)

購入申込先:
 財団法人全国修学旅行研究協会
 ☎03-5259-0631
 F A X 03-5259-0630
 振替00160-7-36337

余は日本第二位、二字の駅の多いのは日本一である。嵯峨は嵯峨嵐山に改称されたが、八木、胡麻、和知、石原、養父、佐津、由良、名和、揖屋、乃木、小田、田儀、浜根、久手、仁万、馬路、波子、周布、須佐、木与、奈古、萩、飯井、おまけは門司。読み方は大型時刻表参照。以上の中で漢字一字は秋だけ、全国的にも漢字二字が圧倒的に多い。

▼ローマ字二文字は飯井、ほかの線では粟生(加古川)、小江(長崎)、頼娃(指宿枕崎)。カナよりの短いと評判の大井(中央)は恵那と改称されて久しい。▼カジで(羽越)、クジです(南武)の声を聞き、漢字の方が長い(百舌鳥(阪和))を目を見張る。最高傑作は(半家(予土)だろ。安登(呉)少しでお正月。(中)

夢と感動の修学旅行

人が好き。地球が好き。旅がスキ。

近畿日本「ツーリスト」

運輸大臣登録旅行業第20号 (社)日本旅行業協会会員

楽しい旅に、大きな安心。

「学校旅行総合保険」をおすすめします。

東京海上火災保険株式会社

本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-3212-6211(代表)

教育の窓

先日(十一月十七日)、関係者間で関心が高かった教育課程審議会の「中間た教育課程審議会の「中間た改善の基本的な方向について」と題して、各委員の意見が発表された。

今般、広く各界の意見を聴取し、本答申を平成十年秋を目途に行う予定にしているものである。

教育課程の改訂に際して、前回の改訂からすでに十年近くが経過した。その間に、社会の変化や子どもたちの生活実態の変化、平成十五年を目途とする完全学校週五日制の実施などにより、二十一世紀を見通した学校教育の在り方が問われている。教育課程の改善に

されることとなり、そのための基本的な方向性が示されたのである。

平成八年八月に文部大臣から教育課程の改善についての諮問をうけ、初等中等教育の教育課程全体を通じて改善の基本的な方向について総合的な検討がなされてきたわけである。

幼児児童生徒の人間としての調和のとれた成長・発達、国家及び社会の形成者としての心身ともに健全で、

教育課程審議会

「中間まとめ」の語るもの

文部省初等中等教育局
主任視学官 渡部 邦雄

◇ 各学校段階の役割の基礎を明確にする
◇ 子どもの現状、現行の教育課程実施の現状と教育課程を押しこめる
◇ 時代を越えて変わらぬ方」とした。

◇ 教育内容の厳選を徹底し、基礎・基本の確実な習得を図る
◇ 学習の指導と評価の在り方を考える
◇ ことなどを「基本的な考え方」とした。

◇ 自ら学び、自ら考える力を育成すること
◇ ゆとりのある教育活動を展開する中で、基礎、基本の確実な定着を図り、個性を生かす教育を充実すること

◇ 各学校が創意工夫を生かす特色ある教育を展開すること

◇ これらのことからは、現行の学習指導要領の改訂の際に示された改善のねらいと基本的には大きく変わらな



修学旅行生の作文

楽しかった奈良、京都

名古屋市立千音寺小学校

折付 康宏

ぼくは、修学旅行に行ってきた。良かったと思った。それは、有名な場所や、楽しい場所に行けたからだ。まず最初は、法隆寺に行った。百済観音は、二メートル以上ある。そして、五重塔は、約三・五メートルある。後で行った東大寺の大仏も、予想以上に大きかった。大きいものばかりでとてもおもしろい。

次は、春日大社の奈良公園に行った。そこには、鹿がたくさんいた。そして鹿に、鹿せんべいをあげた。鹿は、すごい勢いで食べるので、とてもおもしろい。その次は高野にあるホテルに行った。ホテルで食べ

た夕食は冷たかったけど、味は良かった。夜は、消灯しても、みんなでトランプをやったり、部屋を抜け出した。朝も冷たかった。

その次は、金閣寺に行った。金閣寺は、本当の名前は、鹿苑寺と言いたい。外見は、とてもきれいで、一層は寝殿造、二層は武家造、三層が禅宗仏教造で造ってある。

そして、太秦映画村に行った。ここは、とても楽しかった。ぼくは、すげえと、かくさんと八へえと、さるこびに会った。とてもうれしかった。ほかに、ぼくたちの班は、せにがたへ



太秦映画村でハイチーズ

情報発信基地

JR大系線が復旧
平成七年夏の集中豪雨により不通となっていたJR西日本の大系線南小谷〜小滝間が復旧・全通し、十一月二十九日から運行開始。来年二月の長野五輪期間中は、糸魚川経由で姫路〜白馬間に夜行の直通臨時列車も運転される予定。

都営12号線が延長
今年度の鉄道開通ブームの最後を飾る東京都営地下鉄12号線の練馬〜新宿間が、十二月十九日延長・開通。途中駅で西武新宿線、JR中央線、営団丸の内線に、新宿では都営新宿線等に接続。都庁前からの都心環状部分は三年後に完成予定。

安房トンネルと東京湾横断道路が開通
長野・岐阜県境の「安房トンネル」が十二月六日開通、松本と高山を結ぶ国道158号線は冬期運行可能に。



Theater 1200
京都の文化を劇場で体験学習。
京都1200年の歴史や伝説をミュージックファンタジーで贈る「KYOTO TO KYO」。楽しみながら感動しながら京都を体験していただけます。

シャネースファンタジー [KYOTO TO KYO]
平成10年 春公演・秋公演
団体予約受付中

●春公演/11:00-13:00-15:00-17:00-19:30
平成10年4月18日(土)〜7月12日(日)予定
※4月29日〜5月5日は別公演予定

●秋公演/11:00-13:00-15:00-17:00-19:30
平成10年9月12日(土)〜11月29日(日)予定

団体料金(20名様以上) ●学生(高校生以下) 2,000円 ●一般 3,150円

お問い合わせ・お申し込み先
株式会社シアターアーツ1200
〒600 京都市下区烏丸通船場下 東船場町657番地
(京都市ビル内) FAX (075) 341-2370
075-341-1474



豊かな自然が息づく湖尻高原の中心。
箱根高原ホテルは、深い緑の中に700名収容の大ホールや、中小の研修室など、数々の施設が整っています。その他体験コースもいろいろ。心にとろく想い出づくり。感動づくりに素晴らしい環境です。

湖尻高原の大自然に抱かれて
ハートフル・コミュニケーションをお約束します。

箱根高原ホテル
〒250-05 神奈川県足柄下郡箱根町湖尻
☎(0460)4-8595(代) FAX.(0460)4-9488

●修学旅行/林間学校/スキー体験学習
奥日光の自然と仲間たちとの語らい……

夏は林間学校、冬はスキー
自然探勝の基地として日光国立公園内にたつ当ホテルをご利用ください
鉄筋3階建/小学生550名/中学生550名/高校生450名収容/大浴場あり

奥日光高原ホテル
〒321-16 栃木県日光市湯元温泉
TEL. 0288(62)2121(代表)

——修学旅行の楽しいお食事——
箱根彫刻の森美術館内 レストランコンポート

◇500名様迄、ご利用いただけます。
◇当レストランは、彫刻の森美術館内の施設ですので、入館を必要とします。

〒250-04
神奈川県足柄下郡箱根町二の平1121
☎0460(2)2221(予約センター)

東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03) 3585-1046(代表)

東京 コマ旅行会館